

～大変革の時代～

# 新秋田元気創造プラン 中間総括

2024年（令和6年）9月

秋田県



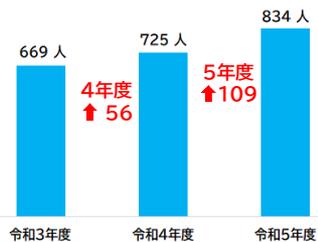
# 戦略4 未来創造・地域社会戦略の主な取組と成果

## ① 新たな人の流れの創出 (目指す姿1)



あきた暮らし・交流拠点センター(アキタコアベース)オープン(R5.10月)

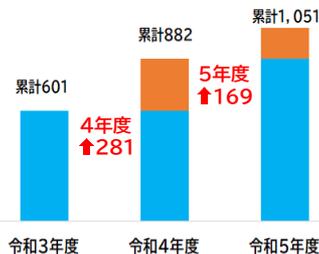
移住者数(県関与分)



## ③ 変革する時代に対応した地域社会の構築 (目指す姿4)



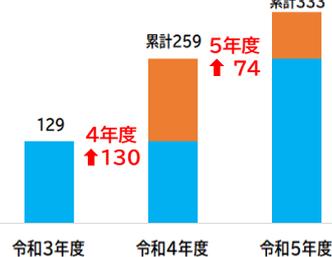
SDGsパートナー登録者数



## ② 結婚・出産・子育ての希望がない女性・若者が活躍できる社会の実現 (目指す姿2・3)



成婚報告者数



## ④ 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成や行政サービスの向上 (目指す姿5・6)

4年ぶりの大規模開催  
来場者2.7万人



行政手続きのオンライン化の推進  
令和5年度39,699件利用

秋田県 電子申請・届出サービス

<p>【長寿社会課】令和6年度施設入所申込者等状況調査</p> <p>実行開始日時 2024年07月20日10時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>	<p>リトルベビーハンドブックメッセージ応募フォーム</p> <p>実行開始日時 2024年06月20日09時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>
<p>あきた県民文化芸術祭参加申込書</p> <p>実行開始日時 2024年06月20日09時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>	<p>令和6年度小児慢性特定疾病児童等療養相談会の申込みフォーム</p> <p>実行開始日時 2024年06月11日13時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>
<p>労働相談申込書</p> <p>実行開始日時 2024年06月19日10時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>	<p>あきたJAXAクロスバージョン研究会入会申込書 提出フォーム</p> <p>実行開始日時 2024年06月11日13時00分 実行終了日時 2024年08月16日17時00分</p>



## 戦略4 未来創造・地域社会戦略の主な課題と対応方針

### 目指す姿1 新たな人の流れの創出

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な働き方の広がりにより、移住や就職に関する相談内容が複雑化していることから、きめ細かな相談対応や情報発信が求められている。</li> <li>進学等で県外転出した若年層に、秋田での生活や就職に関する情報を伝えることが難しい状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アキタコアベースにおける移住・就職に関するワンストップでの相談対応や、市町村・関係機関等と連携した各種交流イベントを通じ、秋田への関心層の拡大を図り、本県への移住・回帰の流れを加速していく。</li> <li>高校3年時に県就活情報サイトへの会員登録を促し、進学等で県外転出した場合でも定期的に就活情報や秋田暮らし・魅力の情報を発信する。</li> </ul>

### 目指す姿2 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年から2年間の結婚支援センターへの成婚報告者数は200人を超えたが、目標を下回った。</li> <li>保育現場からは、保育士の労働負荷のより一層の軽減や保育人材の確保を望む声がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIマッチングシステムや結婚コーディネーターによる支援を継続するとともに、結婚支援団体間の連携を深め、あきた結婚支援センターを中心に、出会いの機会の提供や相談対応などを推進する。</li> <li>保育士修学資金の貸付により県内就職を促進し、地域の実情に応じた多様な保育ニーズに対応できる人材の確保を支援する。</li> </ul>

### 目指す姿3 女性・若者が活躍できる社会の実現

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の女性活躍の取組が広がり、2023年の女性管理職割合は22%と過去最高となったが、女性の意識向上や経営者の理解は、まだ十分でない。</li> <li>進学や就職に伴う若者の県外流出により人口減少と高齢化が進み、社会の活力が低下してきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>官民一体で女性の意識改革を進めるとともに、研修会等を通じて、経営者や管理職のダイバーシティ経営への意識醸成を図るほか、関係団体との連携により男性の家事・育児参画を促進し、女性が活躍できる職場環境を整備する。</li> <li>若者ならではの斬新なアイデアや夢の実現に向け、専門家と連携して挑戦を支援し、次代を担う若者が活躍できる社会の実現を目指す。</li> </ul>



## 戦略4 未来創造・地域社会戦略の主な課題と対応方針

### 目指す姿4 変革する時代に対応した地域社会の構築

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化により中山間地域の集落では、地域活動の担い手が不足している。</li> <li>・ 持続可能でコンパクトなまちづくりに向けた議論が県全体に浸透していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集落単位でのワークショップ等を通じ、地域活動の主体となる地域運営組織の形成支援や、地域活動に関心がある女性の地域活動への参画を促進する。</li> <li>・ まちづくりに関する意識向上を図るための講習会の開催や、市町との情報交換の場等を活用し、目指すべきまちづくりについての議論を促進する。</li> </ul>

### 目指す姿5 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温暖化対策の実施に必要なノウハウや人材等が不足しており、地域や実施主体ごとに取組に温度差がみられる。</li> <li>・ 県民の1人1日当たりのごみ排出量や食品ロス量が全国平均を上回っている状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温暖化対策推進人材の育成・確保のほか、地域や企業などが効果的に取組を進められるよう、先進事例情報を発信するなど県民運動を展開する。</li> <li>・ ごみの減量化やリサイクルに向けた実証試験の結果を踏まえて広域的なごみ減量・資源循環モデルを構築し、社会実装に向けた取組を進めるとともに、広報により県民意識の醸成を図る。</li> </ul>

### 目指す姿6 行政サービスの向上

課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域課題解決や経済活性化に向けた、住民や企業が利用できるオープンデータが不足している。</li> <li>・ 生産年齢人口の著しい減少が想定され、自治体・民間ともに担い手不足が課題となっており、業務の効率化や生産性の向上が求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県保有のデータ等のデータベース化により、二次利用可能な庁内データを整理し、利用の拡大を図る。</li> <li>・ 県・市町村協働政策会議等を通じて、県と市町村間の一層の連携について働きかけを行い、先進事例や費用対効果、市町村ニーズ等を踏まえて、効率的で持続可能な行政運営体制の構築を目指す。</li> </ul>